

# MFYニュース2013年度 前期号

発行 2013年10月 (社)青少年音楽協会

青少年音楽協会会員の皆様へ

今年前期の天候には、暑さに、雨に、竜巻に、台風にも、超とか、今までに無いとか、想定外とつけられた予想を上回るばかりが続き驚かされました。  
金木犀が香り、ようやく秋の気配が感じられるようになりました。  
会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。そして変わらぬご支援に感謝いたしております。  
青少年音楽協会の今後を見据えての臨時総会が開催されるなど慌ただしい年度でもありました。  
そんな中でも、青少年音楽協会のコンサートは、予定しておりました5つを無事済ませることができました。  
ここに5つのコンサートを振り返り、写真をまじえてご報告いたします。

MFY 理事・職員一同

## 《サロンコンサート》

『サティと子供の音楽』 ピアノ演奏：島田璃里 パフォーマンス：サイガバレエ  
5月17日(金) 19:00 MFYサロン

☆毎年サティの作品を題材に、サロンの空間を上手につかっている趣のあるコンサートですが、今回はまた、偏屈小父さんのサティが、なぜ子どものための作品を書いたか？を知ることができる興味深いコンサートでした。  
島田璃里さんのお話から・・・不思議！不思議！  
「サティは、子どもが大好きでした。」とのこと。  
この“子供の曲集”が作曲された数年前に、サティは長年活躍していたパリから近くの、アルクイーン町に引っ越しましたが、そこで青少年援助クラブを作るなど、献身的に代償を求めず子供たちを援助することをしていたそうです。  
そんなサティの一面を心に止めて演奏を聴きました。

## 『子供の曲集』より

いんげん豆の王様の戦争の歌  
アーモンド入りチョコレートワルツ  
一日への小さなプレリュード  
大きな階段のマーチ  
彼のジャムパンを失敬して食べる方法 他



朗読 雑賀淑子

ピアノ 島田璃里



人形遣い ウタコ



操り人形 関あゆみ



人形遣い 桑原麻実

## 《チャペルリサイタル》

◇第64回チャペルリサイタル 6月9日(日) 15:00 聖アンデレ教会

☆春のチャペルリサイタルが今年も聖アンデレ教会の明るい礼拝堂で行われました。今回大学生の横山隆臣さんがご自身の作曲されたピアノ曲を演奏されましたが、これから生まれる作品が期待されますね。

「特別出演」の宮里隆太郎さんのアルト・サクソフォンの演奏の豊かな響きが礼拝堂に満ちて心が癒されました。



出演者一同花束贈呈



ソプラノ独唱 鈴木萌依  
ピアノ伴奏 岩城美智子先生



ピアノ独奏 越崎沙絵



ピアノ伴奏 アルト・サクソフォン独奏  
三好明子 宮里隆太郎



ピアノ独奏 横山隆臣

## 《大使館ティ・コンサート》

◇『薩摩琵琶とニッケルハルパ』7月13日(土) 14:30 スウェーデン大使館

☆二等書記官のマリアン・ビューランドさんのご尽力で、2回目のスウェーデン大使館ティ・コンサートを開催しました。プロローグは、ハープの演奏の「ふるさと」で、バレエとモダンダンスと日本舞踊の3人の共演による美しく爽やかな踊りで始まりました。

スウェーデンの民族楽器ニッケルハルパの素朴で快いリズムによって踊るフォークダンスは楽しく、お国柄を思わせるものでした。日本伝統芸能の薩摩琵琶の演奏家としての第一人者である友吉鶴心さんによる“敦盛”(平家物語より)の迫力ある琵琶の音色と艶のある声音が心に響き、日本の芸能の良さ奥深さを知らされました。その上、若く才能豊かな後藤健流さんのタップダンスとの共演には、あまりにもしっかりと溶け合っているのに驚かされました。



プロローグ  
舞 ウタコ 花柳かしほ  
榎川真理子

ハープ 金淵洋子



琵琶演奏 友吉鶴心 タップ 後藤健流



ニッケルハルパ  
ルイス・ビューランド  
歌 マリアン・ビューランド  
ダンス 宮崎孝幸  
吉原映子

みんなでスウェーデン  
フォークダンスを踊りました。



## 《オープンハウス・カフェ》

### ◇～軽井沢ハーモニーハウス公開～『オープンハウス・カフェ』

8月31日(土)・9月1日(日)11:00～17:00 ハーモニーハウス

☆ハーモニーハウスのホールに入ると、自然に深呼吸したくなります。壁も柱も天井も梁も木造りで、建物全体が呼吸し、良い気を出しているからでしょうか。

今年が最後になるかもしれないオープンハウスに寂しさを感じながらも、建物に感激し、「見せて戴いて良かった」との声も数人、又ハーモニーハウスの存続の案を考えて下さる方にもお会い出来たことは嬉しいことでした。

この2日間、アンサンブルの練習の管楽器の音に包まれ、またミニコンサートでの音楽とバレエを楽しみ、益々これからもカニングハム女史の残して下さったこのハーモニーハウスで過ごせる時を持ちたいと思いました。



ハーモニーハウスのホール  
MFYアンサンブルの演奏



バレエ“ジプシーの親子”  
バレエ=雑賀淑子 関あゆみ



クラリネット三重奏

## 《ヤング・ピープルズ・コンサート》

### ◇『ともとのガラクタワークショップ』

9月7日(土)15:00 サイガバレエ神楽坂スタジオ

☆ペットボトルを2つ、両手に持った幼稚園から小学校低学年の子供たちが大勢集まりました。

NHK教育テレビで楽しい番組が続いていたことは、小学校上級生以上の子ども或いはお母さんたちの方がお馴染みかも知れません。ガラクタに命を吹き込む打楽器奏者として今も全国各地を回ってパフォーマンスを行っていらっしゃる山口ともさんを迎えての子どものためのコンサートでした。

今回も、楽器とはとても思えない品々を使ってのひとり演奏や、A4くらいに切った新聞紙を配られた子どもたちと紙の音で合奏をしたり、それぞれが作ったペットボトルのマラカスのような楽器を振り振り踊りました。

子どもたちにとっては至福のひとつきだったと思います。



スタジオに集まった子どもたち



ガラクタを使って  
ひとり演奏をする山口ともさん